



IM#: 12-0002997

**Verb™**  
classroom collection

**Steelcase**  
Education Solutions





### あなたの教室は時代の変化に対応していますか？

教室がアクティブラーニングと呼ばれる、「能動的学習」の妨げになることがしばしば起きています。

最近では教師や教授が講義の他にチームでのプロジェクトやグループでの討論、少人数でのグループコラボレーションなどを混在させながら新しい指導方法を導入し始めています。しかし、スペースである教室がその変化に対応していないのが現状です。

Verb™は統合された教室用家具コレクションで、要求に応じたさまざまな指導方法や学習スタイルを強力にサポートします。





## 今日の教室の動向

私たちは米国とカナダ全土の学校や大学を対象に人間主体のデザインに関する調査を実施しました。この現在進行中の調査で明らかになったことは能動的学習が増加しているにもかかわらず、旧態依然とした教室が妨げとなり、学生と教師のコラボレーション学習が最大限に実現できていないという事実でした。

調査によると、授業での講義は減る一方で、討論とグループ学習は増えていることが明らかになっています\*。

**46.9%** 講義に集中する

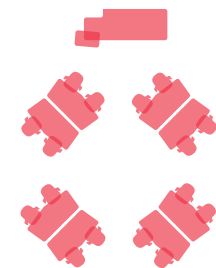
**72.3%** 討論を含む

**23.4%** グループプロジェクトを含む

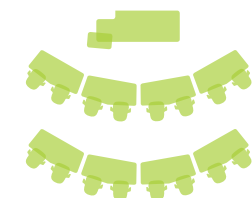
「能動的学習」の登場は教師や学生に多くの変化やチャンスをもたらしています。教室ではそこでの指導方法やスタイルに関わらず、視線が合わせやすく、相互交流が促進されること、作業間のシームレスな移行やコラボレーション作業を可能にすること、そして情報が持続して確保されることなどが求められています。学生や教師は今日のさまざまな学習方法をサポートする環境を必要としているのです。

Verb:  
さまざまな学習モードに対応する

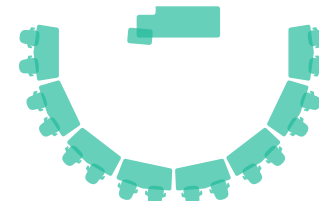
グループ



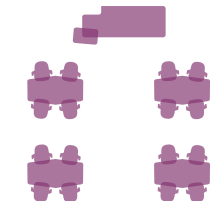
講義 & テスト



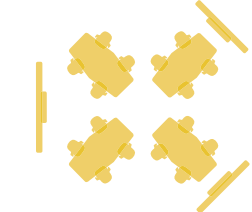
討論



テーブルを囲んでのグループワーク



STEELCASE LEARNLAB™



\*出典：2005年度米国高等教育のEDUCAUSE（ITの活用によって高等教育を進歩させることを使命とする米国の非営利団体）ガイド



## 教室調査を実施

この調査では教師と学生が新たな学習方法に取り組む際に、教室の家具やツールがその学習プロセスを向上させたり、逆に妨げたりする要因にもなっていることも明らかにしています。

**観察:** 固定された家具がコミュニケーションを妨げ、人の動きを制限し、コラボレーションを阻害し、学習体験そのものを散漫にしています。

**発見:** 教室の家具は可動式でマルチに使用ができ、そして、複数モードの授業や学習スタイルの間のシームレスな移行をサポートしなければなりません。

**観察:** 従来型の教室は講義モードを主体にデザインされており、授業への学生の平等な参加や集中を助長していません。

**発見:** 学習への集中力を高めるには誰もがアクセスできる便利なツールの装備など、より能動的な参加へ向けた根本的な変革が要求されています。

**観察:** 指導方法や姿勢が制限されると、教師はカリキュラムや学生のために最適な方法で授業を行うことができません。

**発見:** 教師は学生と会話をする際に、立ったり、デスクに腰掛けたり、座ったりとさまざまな指導スタイルをサポートする家具を必要としています。

**観察:** 教師は共有される教室内の鍵がかけられる収納を利用していません。結局は、資料等は床かテーブルの上に置かれたままになっています。

**発見:** 教師はテーブルや床ではなく、授業中に簡単に利用できる一時的な収納場所を必要としています。



IM#: 12-0002939 | SM: VERBシェvron型テーブル(アーキテックホワイト、プラチナ仕上げ)、ホワイトボード、ウォールトラック、NODEチェア(ピカソ仕上げ)





IM#: 12-0002959 | SM: VERBクラスルームコレクション(アーケティックホワイト、シルバー仕上げ)、NODEチェア(ワサビ仕上げ)



シェvron型テーブルとホワイトボードの収納



インストラクターステーション



ホワイトボード収納イーゼル

## 教室を変革する家具コレクション

Verbは様々な指導方法や学習スタイルを強かにサポートする教室用可動式コレクションとして開発、デザインされました。

Verbの多種多様なツールは従来の教室をまさに能動的な学習の「場」へと変革します。

### 特長:

- 可動性、コミュニケーション、そしてコラボレーションを促進するためにデザイン・設計されています。
- 講義や討論、チーム学習や試験モードまであらゆる学習モードをサポートします。
- インストラクターステーション、テーブル、個人用ホワイトボード、ディスプレイ、ワークツールを含む総合コレクションです。
- 他のSteelcase Education Solutions製品と同様の設計思想で構築されています。



## Verb ホワイトボード



Verb ホワイトボードは教室でのコラボレーションや表示、プレゼンテーションをする際に中心的役割を果たすツールです。サイズは個人での使用を念頭に小型になっていますが、チームで共有し、作業を行うだけの広さも備え、コラボレーションがより自然に行えるように考慮されています。また試験の際にはテーブルのドックにホワイトボードを入れることで即座にプライバシーを確保できます。能動的学習に適したコンパクトさと軽量さを持ち合わせ、しかも丈夫で、耐久性に優れています。

- 個人使用に適したサイズでボードは両面使用が可能です。
- マーカーボード、マグネットボード、表示ボードとして一体化されています。
- e3 ceramicsteel™製であるため耐久性もあり、損壊、引っかき傷、へこみなどを防止します。
- テーブル、イーゼル、ウォールトラック、チョークトレイ上での表示が可能です。
- テーブルのセンタードックに入れることで試験中のプライバシーも確保します。





IM#: 12-0002957 | SM: VERBイーゼル(大)、ホワイトボード、NODEチェア(ピカン仕上げ)

## Verb ホワイトボード ディスプレイとストレージ

コンテンツを集め、表示することがかつてないほど容易になっています。教室のどこでコラボレーションが行われても、イーゼルを使用することでどこでも簡単に、そして効果的にホワイトボードに表示したり、収納したり、プレゼンテーションを行ったりすることが可能になります。そして、ウォールトラックやフックを活用したマルチなオプションでさらにその幅は広がります。



IM#: 12-0002951



IM#: 12-0002960

### ディスプレイ イーゼル

- 2段構造のシェルフは立ったままでも、座ったままでもコンテンツを最大限に活用できるように配慮されています。
- 標準装備の全回転式キャスターやハンドルは可動性に対応しています。
- シェルフトラックは2枚のボードをしっかり保持し、ボードを安全に置きながらイーゼルを動かすことが可能です。
- シェルフ上のサーフェスはマーカー用ペイントを使用しています。
- 上下のレールはマーカーやレーザー、ユティリティボックスなどのSOTOワークツールなどの付属品を取り付けて使用できます。

### ウォールトラックとフック

- 各ウォールフックは2枚のホワイトボードを保持し、スライド式のため、高度で柔軟性のあるプレゼンテーションを実現できます。
- ウォールトラックは耐久性に優れ、一度に複数のボードの保持が可能です。
- ウォールトラックはホワイトボードの上や教室の壁に直接設置できます。
- レールのアクセサリとの整合性も考慮されています。



## Verb テーブル

Verb テーブルはさまざまな学習モードをサポートし、講義や討論、プロジェクト作業の間の簡単な移行を促すように開発、デザインされました。

そのユニークな形状は相互交流を促進し、豊富なサイズによってあらゆる教室に対応します。テーブルサイドにあるサイドフックにはホワイトボードやバックパックなどの私物を吊るして収納が可能で、サイドドックはグループでの共同学習用のプラットフォームとして活躍します。また試験の際には、テーブルのセンタードックに入れることで試験中のプライバシーも確保します。



IM#: 12-0002941 | SM: VERBシェvron型テーブル(アークティックホワイト、プラチナ仕上げ)、NODEチェア(シトロン仕上げ)



IM#: 12-0002950 | SM: VERBシェvron型テーブル(メープル仕上げ)



IM#: 12-0002952  
SM: VERBチーム型テーブル(グラファイトウォールナツ仕上げ)、サイドドック(ミッドナイト仕上げ)  
\*グラファイト仕上げは2014年初頭導入

### シェvron型 (山形形状)

シェvron型 (山形形状) テーブルは講義スタイルの際でも視線を合わせやすくし、コラボレーションを促し、個人作業スペースを区切る役目もします。

### チーム型

チーム型テーブルは個人のスペースを確保しながら、相互交流とコラボレーションを必要とするグループ学習用に活用できます。



IM#: 12-0002937

### 収納ドック

収納ドックはテーブルの中央に位置し、パーソナルアイテムやマーカーなどの備品を収納できると同時に、ホワイトボードをドッキングさせれば間仕切りの役割も果たします。



IM#: 12-0002965

### サイドドックとテーブルフック

サイドドックはホワイトボードと使用することで、グループでのコラボレーションや表示、プレゼンテーション用として即座に利用できます。テーブルフックはホワイトボードやバックパックなどの私物を吊るして収納が可能です。



IM#: 12-0002935

### レッグ形状

レッグ形状は人が多く集まるコラボレーションの際にも足下の邪魔にならずにテーブルを最大限に活用できます。標準装備のキャスターと軽量構造により、動かすのも容易で、講義、討論、プロジェクト作業間をスムーズに移行できます。



## Verb インストラクター ステーション



IM#: 12-0002956 | SM: ホワイトボード、VERBインストラクター ステーション(スタックファイバー、プラチナ仕上げ)、NODEチェア(フラッシュ仕上げ)  
\*写真のNODEは米国からの輸入品



IM#: 12-0002955



IM#: 12-0002943



IM#: 12-0002940



IM#: 12-0002966

インストラクターステーションはマルチな姿勢のみならず、指導やコラボレーション、集中学習といったようなさまざまな学習モードを最適にサポートします。また、指導や学習、コラボレーションのために場所を離れる際も資料やツールを必要とされる場所に適切に収納できます。

- レクタンテーブルは、立つ、腰掛ける、座るといったさまざまな姿勢での指導スタイルをサポートします。
- 8度に傾いたレクタンテーブルの緩やかに突き出したレッグはノートやノートパソコン、資料の置き場所として最適です。
- アームとレクタンはそれぞれ360度回転するため、究極の柔軟性と視線の最大化を考慮しています。
- オプションのキャディは便利収納と資料への容易なアクセスを実現します。
- 標準装備のキャスターは教室内でのさまざまな指導方法に対応します。
- レッグはコラボレーションのためにテーブル端部に集まる際にも邪魔にならないようなスマート設計を採用しています。

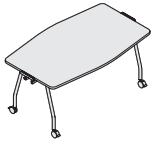


## 製品仕様

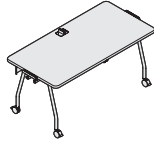
### 学生用テーブル



2人用シェvron型  
テーブル

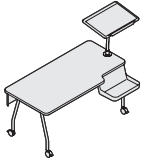


4人用チーム型  
テーブル

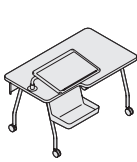


長方形テーブル

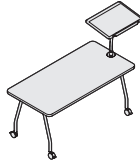
### インストラクターステーション



右キャディ付き  
インストラクター  
ステーション



左キャディ付き  
インストラクター  
ステーション

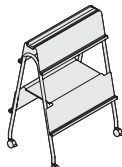


キャディなし  
インストラクター  
ステーション

### ホワイトボード/ディスプレイ



ホワイトボード



イーゼル  
(ミディアム)



ウォールトラック/  
フック

## 仕上げ

- イーゼルシェルフはアーキティックホワイト (7075) のマーカーボード仕上げ
- ストレージフックとセンタードック付帯のサイドドックはブラチナソリッド (6249) によるプラスチック仕上げ

### メラミン化粧板



アーキティック  
ホワイト



メイプル

### ペイント



シルバー

本カタログに掲載されている商品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。

## サステナビリティ

### 人、地球、利益

私たちは人間や地球への負の影響を軽減するために事業のしくみを再考し、製品を開発、デザインすることが持続する社会への貢献につながると確信しています。継続的な学びと顧客やビジネスパートナー、環境専門家の皆様との対話を通して、その成果をさらに高め、サステナビリティへの責任と役割を引き続き積極的に果たしていきたいと考えています。

サステナビリティの詳細は下記までアクセスください。

[WWW.STEELCASE.JP/SUSTAINABILITY](http://WWW.STEELCASE.JP/SUSTAINABILITY)

### 製品の環境認証

Verb はサステナビリティを念頭に置いて設計、デザインされています。材料の選定、製造、物流、使用、廃棄にいたるまでのライフサイクルのあらゆる段階において人に与える影響と地球に与える影響が慎重に検討されています。現在 BIFMA の level ™ 2 認証を申請中。



Love how you work.®

**Steelcase®**

日本スチールケース株式会社  
東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル4F  
TEL: 03-3448-9611 FAX: 03-3448-9617  
[www.steelcase.jp](http://www.steelcase.jp)

©2013 Steelcase Inc. All rights reserved.  
本カタログに記載されているトレードマークはSteelcase Incが所有しています。全てのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。  
記載内容は予告なしに変更、あるいは製造が中止されることがあります。